

ACユーザーズマニュアル

<https://manual.amnimo.com>

2024年11月13日に印刷しました

目次

- [はじめに](#)
- [ライセンス](#)
- [商標](#)
- [型番](#)
- [対応周波数バンド](#)
- [最大送信電力](#)
- [本書に関するご注意](#)
- [マニュアル一覧](#)
- [対応機種の見かた](#)
- [安全上の注意](#)
- [無線通信ご利用上の注意](#)
- [継続的な接続を必要とする緊急およびその他の状況について](#)
- [コンパクトルーターの設置基準](#)
- [本コンパクトルーターの免責について](#)
- [各種規格対応について](#)
- [工場出荷時の設定について](#)
- [コンパクトルーターの製品仕様](#)
- [インターフェイス](#)
- [コンパクトルーターの各部の名称と役割](#)
- [GUI機能の動作確認済み環境](#)
- [防塵防水性能](#)
- [コンパクトルーターを設置する](#)
- [コンパクトルーターとPCを接続する](#)
- [コンパクトルーターを起動してログインする](#)
- [リポートする](#)
- [ファームウェアを更新する](#)
- [コンパクトルーターを実際にご利用いただくために](#)
- [改訂履歴](#)

はじめに

2024年8月14日

このたびは当社のコンパクトルーター amnimo C series（以下「コンパクトルーター」）をご採用いただき、誠にありがとうございます。

amnimo C シリーズコンパクトルーターユーザーズマニュアル（以下「本書」）は、本コンパクトルーターのハードウェア仕様、および起動/リブート/ファームウェアの更新といったハードウェアの基本操作について説明したマニュアルです。

本書は、電気通信の用語と概念を理解しているシステムインテグレーターやシステム管理者を対象としています。

コンパクトルーターの機能を活かし、正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みになり、機能や操作内容を十分に理解され、取り扱いに慣れていただきますようお願いいたします。

ライセンス

2024年8月2日

- 本製品では、GPL（GNU General Public License）等のオープンソースライセンスに基づくソフトウェアを使用しています。
詳細については、当社Webサイトに記載しております。
URL：https://amnimo.com/manual/edge_gw/doc/IM_AMD03A01-12JA_amnimo_GW_series_OSS_license.pdf
- **保証の範囲と対応責任**
本製品において、GPL等の条項に従いオープンソースソフトウェアそのものの動作に関しては、保証を行いません。

商標

2024年8月2日

本文中に使われている商品名、会社名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。

型番

2024年8月14日

本書は、以下に示す型番のコンパクトルーターを対象としています。
コンパクトルーターの形名銘板に記載されている形名と仕様コードでご確認ください。

形名・仕様コードと仕様内容

項目	仕様コード						説明
型名	AC10						屋内タイプコンパクトルーター
	AC15						屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター
	AC25						屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター
		-0					0固定
通信ボード			1				LTE (Cat4)、WCDMA (日本)
			6				LTE (Cat4) B39/B41対応版、WCDMA (日本)
拡張ボード				1			Ethernet タイプ
仕向地					JP		日本モデル
筐体タイプ						-1	簡易ルーターケース (AC10, AC15)
						-2	屋外タイプ (AC25)
電源タイプ						0	DC 5.0V-28.0V (AC10, AC15)
						1	AC100-240V, 0.4-1.2A (AC25)

対応周波数バンド

2024年8月14日

		AC10-011JP AC15-011JP AC25-011JP	AC15-061JP AC25-061JP
回線	LTE (FDD)	B1, B3, B18, B19, B21	B1, B3, B18, B19, B26
	LTE (TDD)	—	B39(sXGP), B41(AXGP)
	W-CDMA (HSUPA含む)	B1, B6, B8, B19	B1, B6, B8, B19

最大送信電力

2024年8月14日

回線	最大送信電力
LTE	23 ±2.7dBm
WCDMA	24 +1/-3dBm

本書に関するご注意

2024年8月14日

- 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の全体または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審の点や誤りなどお気づきのことがありましたら、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

連絡先： アムニモカスタマーサポート

E-mail： support@amnimo.com

URL： <https://support.amnimo.com/>

- 機能／性能上とくに支障がないと思われる仕様変更、構造変更、および使用部品の変更については、その都度の改訂はしない場合がありますのでご了承ください。

マニュアル一覧

2024年8月14日




- [amnimo C シリーズ コンパクトルーターユーザーズマニュアル \(本書\)](#)
- [amnimo ゲートウェイシリーズ GUIユーザーズマニュアル](#)
- [amnimo ゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル](#)
- [デバイス管理システムマニュアル](#)
- [amnimo C シリーズ コンパクトルータースタートアップガイド](#)
- [屋外タイプ設置ガイド](#)
- [オープンソースソフトウェア使用許諾条件書](#)

対応機種の見かた

2024年8月14日

本書は、複数の機種に対応しています。以下に、対応機種のアイコンを示します。

- 章または節の先頭に以下のアイコンが表記されている場合、その章または節で説明している機種に対応しています。
- 節または項の先頭に以下のアイコンが表記されていない場合、属する章または節のアイコン表記の機種に対応しています。

	屋内タイプコンパクトルーターに対応していることを表しています。
	屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターに対応していることを表しています。
	屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターに対応していることを表しています。

安全上の注意

2024年8月14日

安全および改造に関するご注意

人体および本コンパクトルーター、または本コンパクトルーターを含むシステムの保護・安全のため、本コンパクトルーターを取り扱う際は、本書の安全に関する指示事項に従ってください。



なお、これらの指示事項に反する扱いをされた場合、当社は安全性を保証いたしかねます。本コンパクトルーターを無断で改造することは固くお断りします。

安全にご使用いただくために

本節に示す注意事項は、コンパクトルーターを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、表示の内容をよく理解した上でコンパクトルーターをご使用ください。

警告表示

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^{※1} を負うことが想定される危害の程度
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷 ^{※2} を負うことが想定されるか、または物的損害 ^{※3} の発生が想定される危害・損害の程度



※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび 治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。






※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

また、以下のマークで、禁止または強制する内容を説明しています。

禁止／強制の内容を表すマーク

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただきたい「強制」内容です。

コンパクトルーター本体の取り扱いについて

 警告		<ul style="list-style-type: none"> ● 分解・改造はしない。 火災・感電・けがの原因となります。 ● 本体にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 異常動作してけが・感電・故障の原因となります。 ● 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用したりしない。 感電・けが・やけどの原因となります。 ● 本体を水につけたり、水をかけたりしない。 ショート・感電・火災の原因となります。 ● 屋外や浴室など水のかかる可能性のある場所では使用しない。 感電・ショートの原因になります。 ● 清掃にベンジンやシンナーなどの有機溶剤や洗剤を使用しない。 変色や変形、破損の原因になります。 ● 電源には、アクセサリ（別売品）のACアダプターおよび直流電源ケーブルを利用し、定格電圧以外のものを使用しない。 故障・火災・感電などの原因となります。 ● 電源がオンになっているときに、本体を積み重ねて使用しない。 底面部（銘版が貼られている面）が高温になり、やけどするおそれや他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 異常・故障時には、直ちに電源ケーブルを抜いて、使用を中止する。 そのまま使用すると、火災・感電・けがのおそれがあります。
 注意		<ul style="list-style-type: none"> ● 本コンパクトルーター使用時には固定または安定した場所に設置して使用すること。固定金具などを利用して固定すること。 本コンパクトルーターの安定動作のため、および万一の人体への影響を避けるためです。


無線通信ご利用上の注意

2024年8月14日

無線通信に関する注意

- 本コンパクトルーターは仕向地に対応した機器のみ使用できます。
- 本コンパクトルーターは各国の技術要件に適合しているため、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 本コンパクトルーターを分解・改造すること
 - 機器ラベルをはがすこと
 - 指定されたオプション品以外のアンテナを使用すること
- 以下の場所では電波が反射して通信できない場合があります。
 - 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ
 - 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋、キャビネット内等
- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域への設置および使用をしないでください。
- 無線LAN搭載コンパクトルーターは、5GHz帯域の電波を使用することが可能です。W52、W53の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。またJ52装置との通信はできません。W53とW56を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - 各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出を行いますのでその間は通信を行えません。
 - 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- 無線LAN搭載コンパクトルーターは、2.4GHz帯域の電波を使用することが可能です。この周波数帯では、以下が運用されています。
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療機器
 - 他の同種無線局
 - 工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局
 - 免許を要しない特定小電力無線局
 - 免許を要するアマチュア無線局
- コンパクトルーターの無線LANを使用する前に、2.4GHz帯域の電波を使用する他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。

無線LAN搭載コンパクトルーターは無線設備であり、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

マーク	説明
	使用周波数帯域：2.4GHz 変調方式：DS-SS方式/OFDM方式 想定干渉距離：40m以下 周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

無線LANセキュリティご使用時におけるセキュリティに関する注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- **通信内容を盗み見られる**

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、下記等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

- **不正に侵入される**

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、下記等の行為をされる可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

セキュリティ対策を実施せず、あるいは無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、当社はこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

継続的な接続を必要とする緊急およびその他の状況について

2024年8月14日

コンパクトルーターは、他のワイヤレスデバイスと同様に、無線信号を使用して動作するため、すべての状況での接続を保証することはできません。したがって、緊急通信をワイヤレスデバイスだけに依存したり、データ接続の中断が死亡、人身傷害、物的損害、データ損失、またはその他の損失につながる可能性がある状況でデバイスを使用したりすることはできません。

コンパクトルーターの設置基準

2024年8月14日

- コンパクトルーターは、縦置きと横置きの両方に対応しています。
- 周囲のエアフローは不要です。周囲温度の仕様（-20°C～60°C）を守って使用してください。
- 使用環境や使用条件によっては底面部が高温になる可能性があるため、取り扱いにご注意ください。

本コンパクトルーターの免責について


2024年8月14日

- 当社は、別途保証条項に定める場合を除き、本コンパクトルーターに関していかなる保証も行いません。
- 以下に示す損害およびいかなる間接的損害に対しても、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 本コンパクトルーターの使用によってお客様または第三者が被る損害
 - 当社の予測できない本コンパクトルーターの欠陥などのためにお客様または第三者が被る損害

各種規格対応について

2024年8月14日

コンパクトルーターが適合した各種規格に関わる内容を記載します。

マーク	規格/国・地域	マークの説明等
	電気通信事業法/日本	日本の電気通信事業法の技術基準適合認定等を受けた機器を示すマーク（技適マーク）です。なお、Tの番号が電気通信事業法、Rの番号が電波法の固有番号を示します。本コンパクトルーターは、電気通信事業法の設計認証を取得し、搭載する通信モジュールは電波法の設計認証を取得しています。

電気通信事業法/電波法 日本



本コンパクトルーターは、以下の認証を取得しています。

対象国	認証種類	製品形名	認証番号
日本国	電気通信事業法 設計認証	AC10-011JP-10	認証番号T：D220020020
		AC15-011JP-10	認証番号T：D230029020
		AC15-061JP-10	認証番号T：D230113020
		AC25-011JP-21	認証番号T：D230067020
		AC25-061JP-21	認証番号T：D240003020
	電波法 設計認証	AC10-011JP-10 ^{※1}	認証番号R：201-180342
		AC15-011JP-10 ^{※2} AC25-011JP-21 ^{※2}	認証番号R：201-230246
		AC15-061JP-10 ^{※2} AC25-061JP-21 ^{※2}	認証番号R：201-230720

※1 通信モジュール(ME3630J2A V2A)で取得しています。

※2 内部基板で取得しています。

工場出荷時の設定について

2024年8月14日

コンパクトルーターの出荷時の設定について説明します。

ネットワーク

屋内タイプコンパクトルーター



項目	設定
インターフェイス(eth0)	
有効/無効	有効
IPアドレス	192.168.0.254/24
パスMTU	自動
PPPoE(IPv4)	無効
DHCPクライアント(IPv4)	無効
ゲートウェイ	未設定
MTU	1500
リンクモード	100BASE-T 自動認識
プロキシARP※1	無効
動的SNAT	無効
DHCPサーバー(eth0)	
有効/無効	無効

屋内/屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター



設定	AC15-011JP-10	AC25-011JP-21
インターフェイス(br0)		
有効/無効	有効	
IPアドレス	192.168.0.254/24	
ブリッジインターフェイス	lan0、lan1、wlan0、wlan1	lan0、lan1、wlan0
パスMTU	自動	
PPPoE(IPv4)	無効	
DHCPクライアント(IPv4)	無効	
ゲートウェイ	未設定	
MTU	1500	
プロキシARP ^{※1}	無効	
動的SNAT	無効	
MACアドレス	lan0	
インターフェイス(lan0,lan1)		
有効/無効	有効	
IPアドレス	未設定	
パスMTU	自動	
PPPoE(IPv4)	無効	
DHCPクライアント(IPv4)	無効	
ゲートウェイ	未設定	
MTU	1500	
リンクモード	100BASE-T 自動認識	
プロキシARP ^{※1}	無効	
動的SNAT	無効	
インターフェイス(wlan0)		
有効/無効	有効	
IPアドレス	未設定	
パスMTU	自動	

	PPPoE(IPv4)	無効	
	DHCPクライアント(IPv4)	無効	
	ゲートウェイ	未設定	
	MTU	1500	
	無線LANアクセスポイント	amnimo-2G	
インターフェイス(wlan1)			
	有効/無効	有効	無効
	IPアドレス	未設定	
	パスMTU	自動	
	PPPoE(IPv4)	無効	
	DHCPクライアント(IPv4)	無効	
	ゲートウェイ	未設定	
	MTU	1500	
	無線LANアクセスポイント	amnimo-5G	
DHCPサーバー(br0)			
	有効/無効	有効	
	アドレス範囲	192.16.0.32 – 192.16.0.63	
	サブネットマスク	255.255.255.0	
	リース期間	60秒～86400秒	
	DNSサーバー通知設定	自動	
	NTPサーバー通知設定	自動	
	ゲートウェイ通知設定	自動	
	フェイルセーフ	無効	
無線LAN機能			
	wlan0		
	有効/無効	有効	
	設定名	amnimo-2G	
	動作モード	アクセスポイント	

SSID	amnimo-2G-XXXXXX ^{※2※3}	
周波数帯域	2.4GHz	
チャンネル幅	20,40,80MHz ^{※4}	
SSDステルス	無効	
プライバシーセパレーター	有効	
セキュリティキー	ランダム値 ^{※3}	
セキュリティタイプ	WPA2-PSK/WPA3-SAE認証mixedモード(暗号化：AES-CCMP) ^{※5}	
最大接続数	最大接続数：10 ^{※6}	
wlan1		
有効/無効	有効	無効
設定名	amnimo-5G	
動作モード	アクセスポイント	
SSID	amnimo-5G-XXXXXX ^{※2※3}	
周波数帯域	5GHz	
チャンネル幅	20,40,80MHz ^{※4}	
SSDステルス	無効	
プライバシーセパレーター	有効	
セキュリティキー	ランダム値 ^{※3}	
セキュリティタイプ	WPA2-PSK/WPA3-SAE	
	認証mixedモード	
	(暗号化：AES-CCMP) ^{※5}	
最大接続数	最大接続数：10 ^{※6}	

※1 バージョン1.13.0よりも古いファームウェアではデフォルト値は有効になります。

※2 機器のMACアドレスの後半の第4～6オクテット（ベンダ管理番号）の値になります。

※3 機器の銘版にはSSID、セキュリティキーに加え、WPS PINも記載されています。

※4 2.4GHzは80MHzには対応していません。

※5 バージョン1.13.0からの仕様になります。

※6 接続数は2.4GHz、5GHzそれぞれの接続数の合計値になります。また推奨最大接続数は8になります。

初期アカウント

項目	設定
ID	admin
パスワード	設定なし（初回ログイン時に設定）

初期ホスト名

- amnimo

サーバー設定

サーバー	設定
SSHサーバー	無効
DHCPサーバー	屋内タイプコンパクトルーター：無効 屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター：有効 屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター：有効 → 詳細内容は『 ネットワーク 』を参照ください。
DNSサーバー	
有効/無効	有効
ポート番号	53
DNSポート範囲	1024 – 65535
ログレベル	operational
DNSSEC	無効
キャッシュ時TTL	900-3600秒
ネガティブキャッシュ最大TTL	900秒
DNSルートサーバー設定	有効
NTPサーバー	無効
Syslogサーバー（ローカル保存）	
有効/無効	有効
ログローテーションサイズ	2048kbyte
ログローテーションの世代数	8
ログレベル	informational
Syslogサーバー（転送）	無効
デバイス管理システムサーバー	有効
GUI(HTTPサーバー)	
有効/無効	有効
プロトコル	http
ポート番号	80
remote.it [※]	無効
プロキシサーバー	無効

※ バージョン1.7.0以降に実装されています。

パケットフィルタリング設定

入力設定

デフォルトポリシー：受領

出力設定

デフォルトポリシー：受領

転送設定

デフォルトポリシー：受領

インデックス番号	ポート番号	プロトコル	説明	送信元・先	設定	ポリシー
100	137、138	udp	NetBIOS Name Service NetBIOS Datagram Service	送信先	転送	drop
110	137、138	udp	NetBIOS Name Service NetBIOS Datagram Service	送信元	転送	drop
120	137	tcp	NetBIOS Name Service	送信先	転送	drop
130	137	tcp	NetBIOS Name Service	送信元	転送	drop
140	139	tcp	NetBIOS Session Service	送信先	転送	drop
150	139	tcp	NetBIOS Session Service	送信元	転送	drop
160	445	tcp	Direct Hosting of SMB	送信先	転送	drop
170	445	tcp	Direct Hosting of SMB	送信元	転送	drop

静的ルーティング

未設定

モバイル機能

未設定

スケジュール設定

未設定

タイムゾーン

- UTC

IPsec

未設定

DHCPリレー

未設定

コンパクトルーターの製品仕様

2024年8月14日

コンパクトルーターの仕様をハードウェアとソフトウェアごとに説明します。

ハードウェア仕様

カテゴリー	AC10-011JP-10	AC15-011JP-10	AC15-061JP-10	AC25-011JP-21	AC25-061JP-21
CPU	ARM Cortex-A7 1.3GHz (2コア)				
RAM	256Mbyte				
NAND-FLASH	512Mbyte				
モバイル回線 ^{※1}	LTE Cat4, 3G				
LTE	FDD	1,3,8,18,19,21	1,3,8,18,19,26	1,3,8,18,19,21	1,3,8,18,19,26
	TDD	–	39,41	–	39,41
WCDMA	1,6,8,19				
アンテナ端子	3G/4G用 SMA × 2 ^{※2}			–	
インターフェイス					
Ethernet	10BASE-T/100BASE-TX ×1 ポート RJ-45コネクタ	10BASE-T/100BASE-TX ×2 ポート RJ-45コネクタ			
コンソールポート	USB Type-C × 1				
SIMスロット	microSIM (3FF) ×2スロット、eSIM × 2 ^{※3}				
GPS	–	GPS/GLONASS ^{※4}		–	
PoE給電	–	–		IEEE 802.3at ^{※5}	
無線LAN機能					
内蔵アンテナ	–	2.4GHz/5GHz			
対応周波数	–	<ul style="list-style-type: none"> ● 2.4GHz 1~13ch (2412~2472MHz) ● 5GHz W52^{※6} 36/40/44/48ch (5180~5240MHz) W53^{※6} 52/56/60/64ch (5260~5320MHz) W56 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch (5500~5720MHz) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">IEEE802.11b/g/n</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">IEEE802.11a/n/ac</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">J52 W52 W53 W56</div> <p>W52/W53は屋内使用限定</p>			
動作モード	–	アクセスポイント/ステーション			

カテゴリー	AC10-011JP-10	AC15-011JP-10	AC15-061JP-10	AC25-011JP-21	AC25-061JP-21
アクセスポイント時 最大 接続端末台数	-	8台※7			
SSID数	-	2※8			
スイッチ					
PUSH	シャットダウン、工場出荷時設定用スイッチ×1				
WPS	-	WPSスイッチ×1			
DIP	-	2bit (今後の機能拡張で 使用予定)		-	
Rocker	-			電源用スイッチx 1	
LED	2色LED (MOB、ANT、 PWR)		2色LED (WIFI、MOB、ANT、PWR)		
サイズ	126 (W) × 66 (D) × 28 (H) mm (ただし突起含まず)		145 (W) × 82.5 (D) × 28 (H) mm (ただし突起含まず)		160 (W) × 65 (D) × 220 (H) mm (ただし突起含まず)
ケース	-			防水・防塵開閉式 PCブ ラボックス	
防塵防水	-			IP66	
重量	約120g		約200g		約1100g
電源仕様	電源電圧：DC5.0V-28.0V 消費電力：最大5.5W		電源電圧：DC 5.0V- 28.0V 消費電力：最大6.5W		定格入力電圧：100VAC- 240VAC 周波数：50/60Hz 定格入力電力・用量： 40W/ 72-95VA
動作環境	温度 -20°C～60°C				
保存環境	温度 -20°C～70°C				
相対湿度	10%～90% (結露なきこと)			10%～90%	

※1 搭載する通信モジュールによって帯域が変わります。

※2 コンパクトルーターは内蔵アンテナを保有していますので、基本的にはアンテナを接続する必要はありませんが、設置場所の電波環境が悪い場合、別売のアンテナを接続することにより、電波の受信感度を改善することが可能です。

※3 eSIMの使用を検討されているお客様はご相談ください。

※4 アンテナコネクタはサブ側SMAコネクタを利用します (LTEと排他利用になります)。

またパッシブアンテナに対応しています。

※5 LANポート側のみ対応しています。

※6 W52及びW53は屋内使用限定バンドです。

※7 最大接続数は2.4GHz、5GHzそれぞれの接続数の合計値になります。

※8 2.4GHz,5GHzそれぞれで1つのSSIDが割り当てられます。また2.4GHz,5GHzを同時に使用する場合は、5GHz帯はW52に限られます。5GHzでW53,W56使用時は、2.4GHzは利用できなくなります。

ソフトウェア共通仕様

カテゴリー	説明
カーネル	Linux (3.18)
基本プロトコル	ARP/Ipv4/UDP/TCP
動的IPアドレス	DHCPサーバー/クライアント (Ipv4) DHCPサーバー/インターフェイスはイーサネットポートのみ
ドメイン名解決	DNSリレー/クライアント
ルーティング	静的ルーティング
アドレス変換・ポート変換	NAT・NAPT (宛先/送信先)
VPN	IPsec/remote.it※1
時刻同期	NTP/GPS※2
セキュリティ	パケットフィルタ プロキシサーバー機能
無線LAN機能※3	WEP WPA Personal WPA2 Personal WPA3 Personal WPA/WPA2 Mixed Personal WPA2/WPA3 Mixed Personal SSIDステルス機能 プライバシーセパレーター機能 MACアドレスフィルタリング機能
運用管理	
設定手段	<ul style="list-style-type: none"> ● amsh amnimo コンパクトルーター専用CLI (Command Line Interface) コマンドラインインターフェイスによる設定 ● amnimo GUI amnimo コンパクトルーター専用GUI (Graphical User interface) Webブラウザによる設定
ファームウェア更新	amshおよびamnimo GUIにより全体更新が可能。
ログ管理	syslog
デバイス管理システム	amnimo DMS (Device Management System)

※1 バージョン1.7.0以降に実装されています。

※2 AC15のみGPS機能が利用可能です。

※3 無線LAN搭載コンパクトルーターのみ

インターフェイス

2024年8月14日

コンパクトルーターに搭載されている各インターフェイスの詳細について説明します。

LED

コンパクトルーター上面にあるLEDの点灯点滅パターンについて説明します。

LEDアイコンの説明
















LED	説明
	赤と緑のLEDが消灯している状態を表します。
	赤と緑のLEDが点灯している状態を表します。
	赤のLEDが点灯している状態を表します。
	赤のLEDがゆっくり点滅している状態を表します。（500ms間隔）
	赤のLEDが高速で点滅している状態を表します。（125ms間隔）
	緑LEDが点灯している状態を表します。
	緑LEDがゆっくり点滅している状態を表します。（500ms間隔）
	緑のLEDが高速で点滅している状態を表します。（125ms間隔）

NOTE

空欄はLEDが制御されていない状態を表します。項目間の状態変化があっても、影響しません。

LED状態一覧

項目	WIFI※1	MOB	ANT	PWR	備考
電源断					
電源入					
起動中					ANT、MOB、WIFIが繰り返し点灯 500ms間隔
PUSHスイッチ操作 による初期化中					ANT、MOB、WIFIが同時に点滅 125ms間隔
起動異常発生					
停電発生					125ms間隔
電源断可能状態					
アンテナレベル					
	未使用時				
	普通				RSSI (-73dBm以上)
	やや普通				500ms間隔 RSSI (-74dBm~-83dBm)
	中				125ms間隔 RSSI (-84dBm~-93dBm)
	やや弱				125ms間隔 RSSI (-94dBm~-109dBm)
	微弱				500ms間隔RSSI (-110dBm~-112dBm)
	圏外				RSSI (-113dBm以下)
モバイル接続関連					
	未接続				
	接続異常				
	2G接続				125ms間隔
	3G接続				500ms間隔

項目	WIFI※1	MOB	ANT	PWR	備考
4G接続					
無線LAN機能関連※1					
無線LAN未使用					アクセスポイント/ステーション：無効
無線LAN接続中					アクセスポイント/ステーション：有効
WPS接続中					500ms間隔
WPS操作無効時					10秒間点灯
ファームウェア更新中					ANT、MOBが同時に点滅,125ms間隔※2
ファームウェア更新完了					
ファームウェア更新失敗					

※1 屋内タイプおよび屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターのみ。





※2 PUSHスイッチによる初期化中と同じ表示になります。

PUSHスイッチ

本スイッチは本機器を工場出荷時の設定にリセットする、電源断可能状態に移行する用途で利用します。

工場出荷時の設定にリセットする

PUSHスイッチを押した状態でコンパクトルーターの電源を入れ、LEDが下記の初期化中を示す状態になりましたらPUSHスイッチを離してください。各種設定が工場出荷時の状態で起動します。


項目	WIFI※1	MOB	ANT	PWR	備考
PUSHスイッチ操作による初期化中					ANT、MOBが同時に点滅 125ms間隔

NOTE

本機器内に保存されている設定ファイルは初期化されません。そのため、本操作を実行したあとに設定ファイルへの書き込みを実行せずに再起動すると、設定を初期化する前の設定で起動します。

電源断可能状態に移行する

OSを起動したあとに3秒間PUSHスイッチを押したままにすると、コンパクトルーターが電源断可能状態に移行します。

項目	WIFI※1	MOB	ANT	PWR	備考
電源断可能状態					

NOTE

電源断可能状態が一定期間継続すると、Watchdog Timerによってコンパクトルーターが再起動されます。これによって、コマンド操作（poweroffコマンドなど）を間違えて遠隔で電源断可能状態してしまった場合でも、現地に行かずに復旧させることが可能です。

コンソールポート

コンソールポートには、USB Type-Cのケーブルで接続できます。

NOTE

本機器用ドライバのインストールが必要になります。下記サイトでお使いの環境のドライバ※を選択し、指示に従ってインストールを行ってください。

<https://amnimo.com/drivers/ac10/>

※コンパクトルーターシリーズ共通で利用が可能です。

コンソールポート通信設定

項目	内容
スピード	115200bps
データ	8bit
パリティ	None
ストップビット	1bit
フロー制御	None

WPSボタン

WPSボタンによりWPS機能による無線LAN接続※1,2が可能になります。

デフォルト設定では、無線LAN機能があるコンパクトルーターはアクセスポイントとして動作します。WPSボタンを5秒以上押下すると、WIFIのLEDが緑点滅を開始します。その後、ボタンから手を離しても構いません。60秒間※2ステーションからの接続の待ち受け状態になります。60秒経過後、WIFIのLEDは緑点灯に戻ります。

NOTE

- ※1 セキュリティモードを変更した場合は、WPS機能が使えない場合があります。
- ※2 デフォルトでは登録したステーション機器はwlan0側(2.4GHz)に接続されます。
- ※3 コマンドでWPS機能を使う場合は、時間を変更が可能です。

コンパクトルーターの各部の名称と役割

2024年8月14日

コンパクトルーター本体の基本的な構成について説明します。

屋内タイプコンパクトルーター

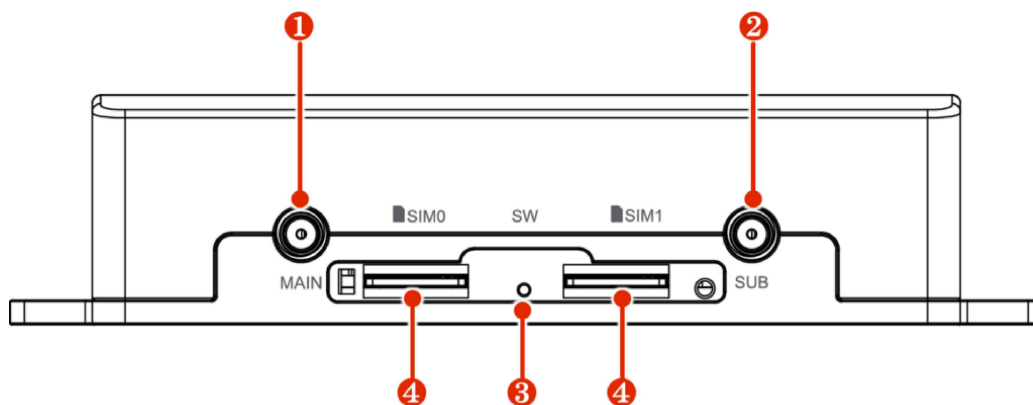
屋内タイプコンパクトルーター本体の基本的な構成について説明します。

前面

コンパクトルーターの前面の構成を以下に示します。

NOTE

コンパクトルーターの蓋部は開放することができます。以下の図は、蓋部を開放した状態です。



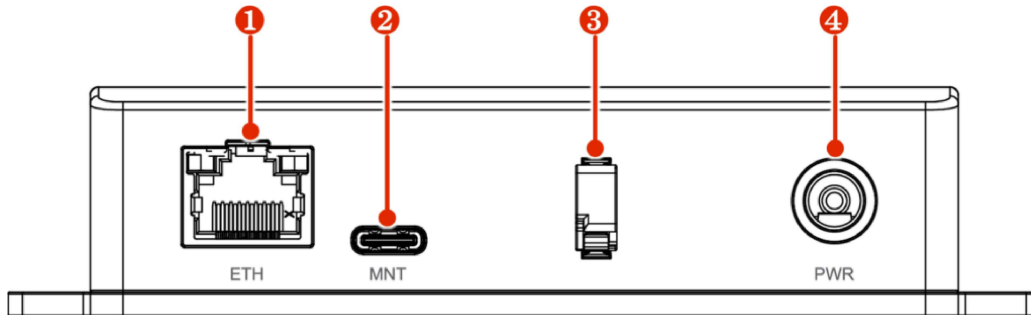
N o.	表示名	名称	説明
①	MAIN	メインアンテナ※	3G/4G回線のアンテナを接続します。SMA-J型。
②	SUB	サブアンテナ※	3G/4G回線のアンテナを接続します。SMA-J型。
③	SW	PUSHスイッチ	コンパクトルーターを工場出荷時の設定に戻すときやシャットダウンするときに使用します。
④	SIM0 SIM1	SIMカードスロット0 SIMカードスロット1	SIMカードスロットとして2つの挿入口あり、SIMカードを2枚挿入することができます。SIMカードの優先度は設定によって変わります。デフォルトではSIM 0に挿入されているSIMカードが使用されます。

NOTE

※コンパクトルーターは内蔵3G/4Gアンテナを保有していますので、基本的にはアンテナを接続する必要はありませんが、設置場所の電波環境が悪い場合、別売のアンテナを接続することにより、電波の受信感度を改善することが可能です。

後面

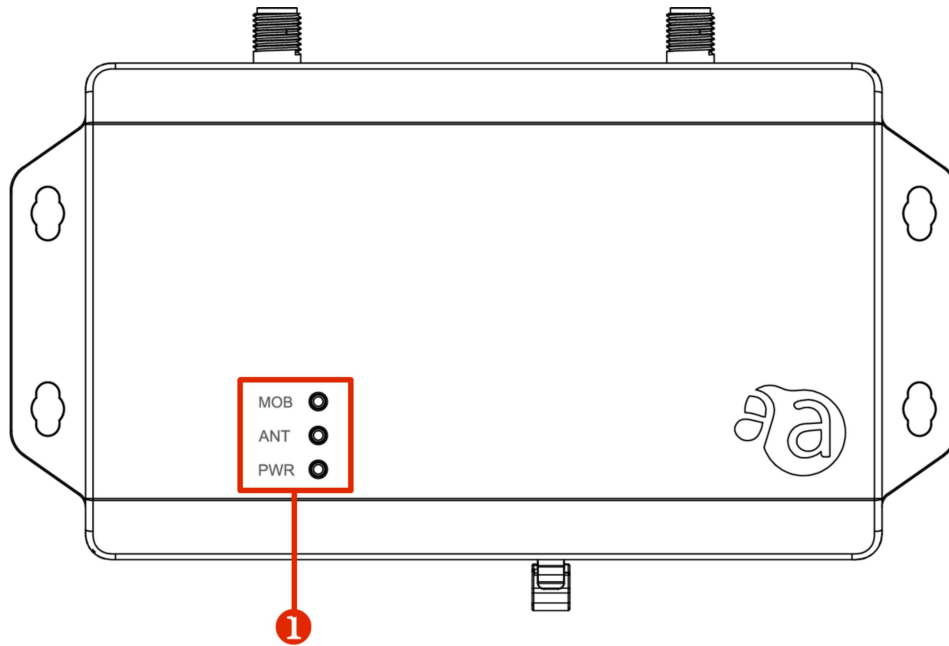
コンパクトルーターの後面の構成を以下に示します。



No.	表示名	名称	説明
①	ETH	イーサネットポート	100BASE-TXの標準的なイーサネットポートです。
②	MNT	コンソールポート	コンパクトルーターを設定する際に使用します。USB Type-Cコネクタで接続します。
③	—	ケーブルクランプ	電源ケーブルの抜けを防止します。
④	PWR	PWR	別売のACアダプターまたは直流電源ケーブルを接続します。センタープラス、Φ2.1DCジャックコネクタ。

上面

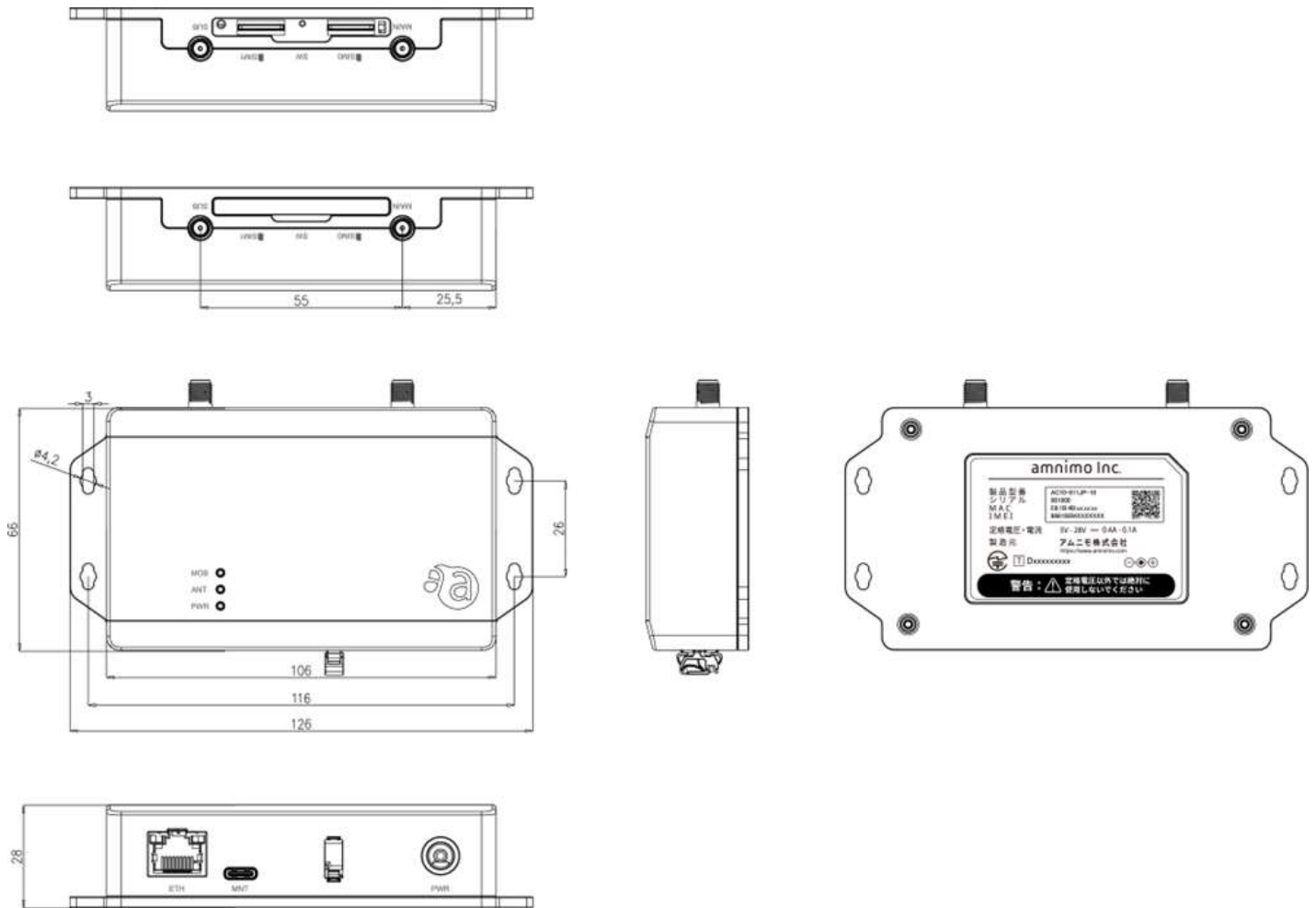
コンパクトルーターの上面の構成を以下に示します。



No.	表示名	名称	説明
①	MOB ANT PWR	LEDインジケータ	各LEDの意味は、以下のとおりです。MOB：通信モジュールの回線接続状態が表示されます。ANT：アンテナ状態が表示されます。PWR：電源状態が表示されます。

三面図

コンパクトルーターの三面図を以下に示します。



屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター

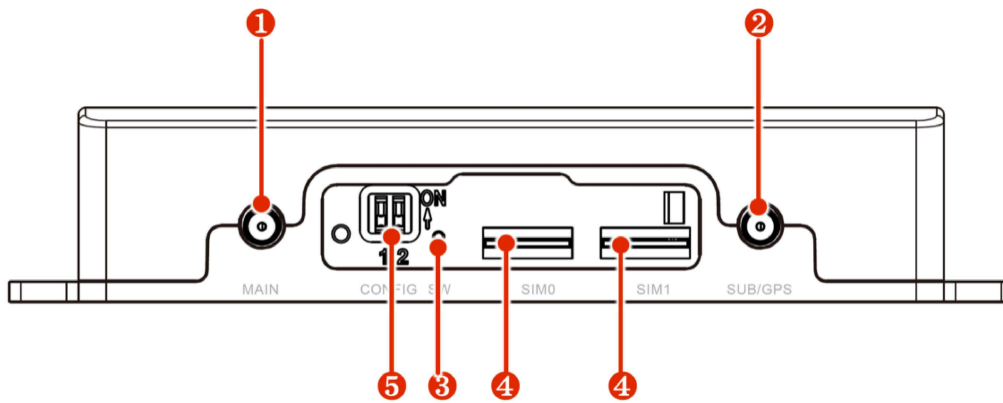
屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター本体の基本的な構成について説明します。

前面

屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターの前面の構成を以下に示します。

NOTE

屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターの蓋部は開放することができます。以下の図は、蓋部を開放した状態です。



N o.	表示名	名称	説明
①	MAIN	メインアンテナ ※1	3G/4G回線のアンテナを接続します。SMA-J型。
②	SUB/ GPS	サブアンテナ ※1/GPSアンテナ ※2	GNSSまたは3G/4G回線のアンテナを接続します。SMA-J型。
③	SW	PUSHスイッチ	コンパクトルーターを工場出荷時の設定に戻すときやシャットダウンするときに使用します。
④	SIM0 SIM1	SIMカードスロット0 SIMカードスロット1	SIMカードスロットとして2つの挿入口あり、SIMカードを2枚挿入することができます。SIMカードの優先度は設定によって変わります。デフォルトではSIM 0に挿入されているSIMカードが使用されます。
⑤	CON FIG	ディップスイッチ	メンテナンス用ディップスイッチ。（今後のリリースで使用予定）

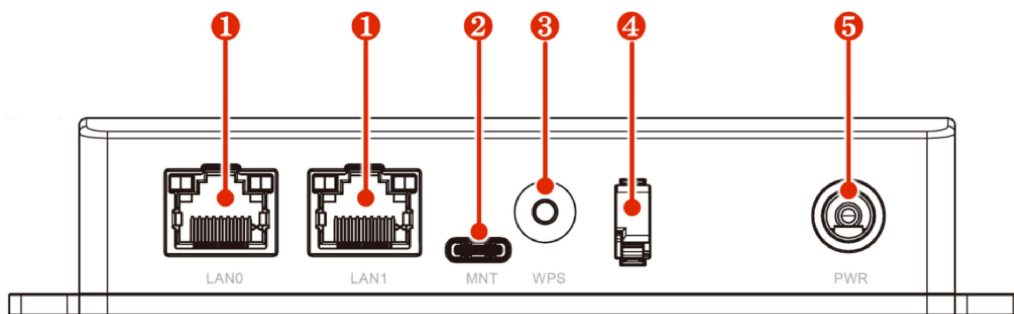
NOTE

※1コンパクトルーターは内蔵3G/4Gアンテナを保有していますので、基本的にはアンテナを接続する必要はありませんが、設置場所の電波環境が悪い場合、別売のアンテナを接続することにより、電波の受信感度を改善することが可能です。

※2LTEと排他利用になります。またパッシブアンテナに対応しています。

後面

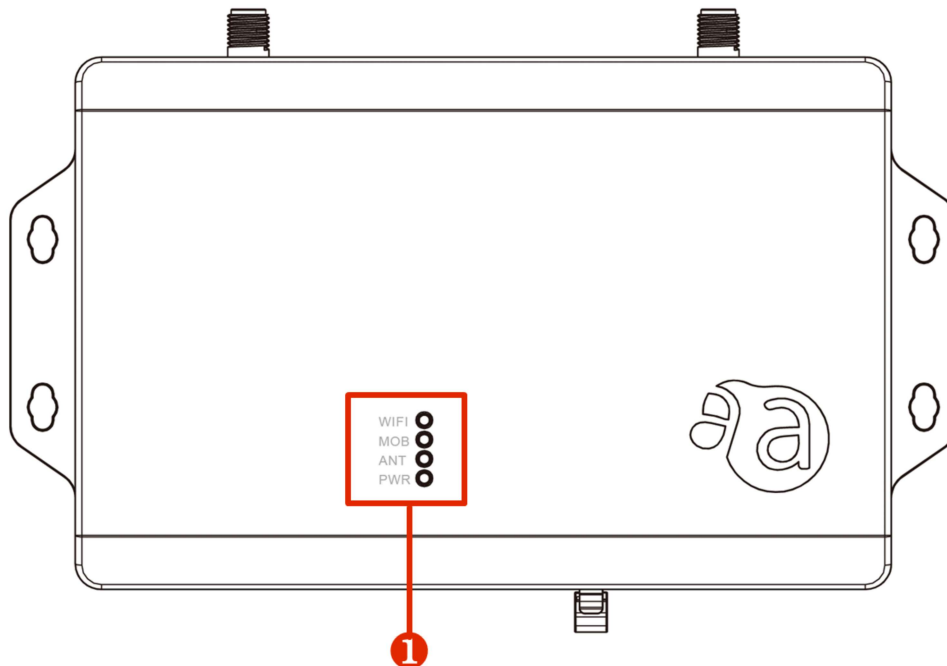
屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターの後面の構成を以下に示します。

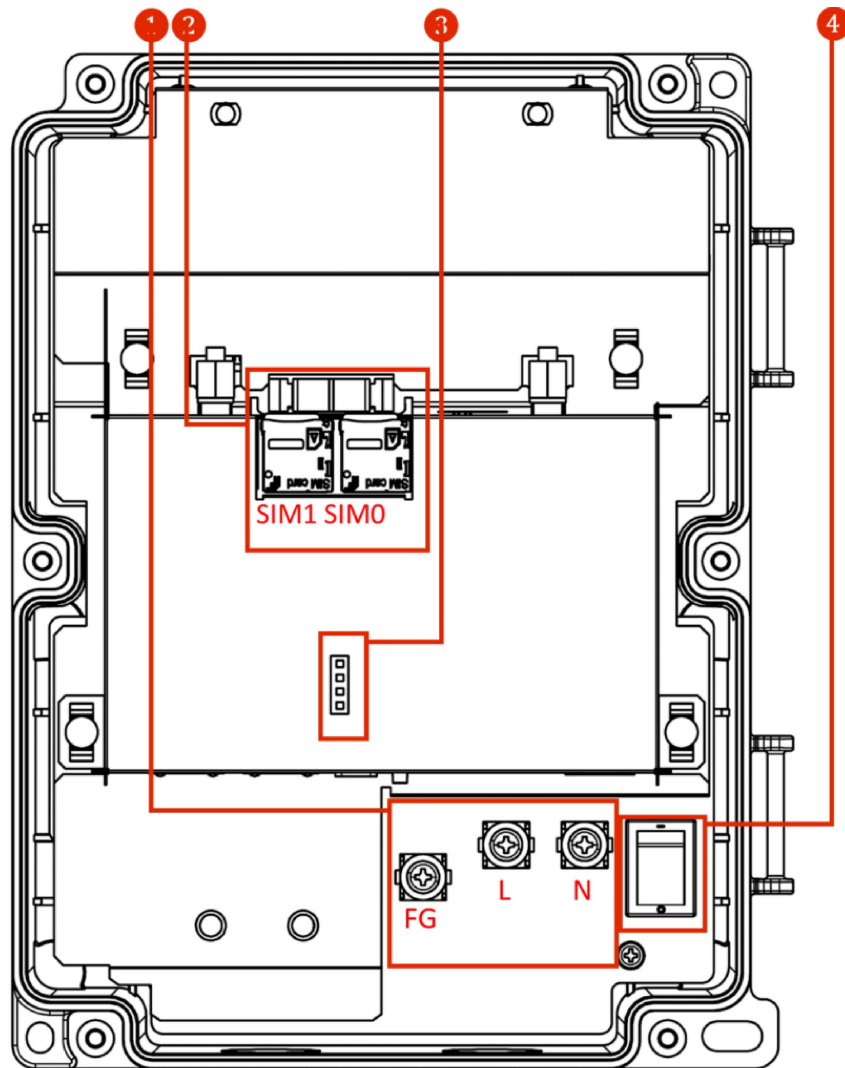


No.	表示名	名称	説明
①	LAN0 LAN1	イーサネットポート	100BASE-TXの標準的なイーサネットポートです。
②	MNT	コンソールポート	コンパクトルーターを設定する際に使用します。USB Type-Cコネクタで接続します。
③	WPS	WPSボタン	WPS機能を使った無線LAN接続の際に利用します。
④	—	ケーブルクランプ	電源ケーブルの抜けを防止します。
④	PWR	PWR	別売のACアダプターまたは直流電源ケーブルを接続します。センタープラス、Φ2.1DCジャックコネクタ。

上面

屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターの上面の構成を以下に示します。

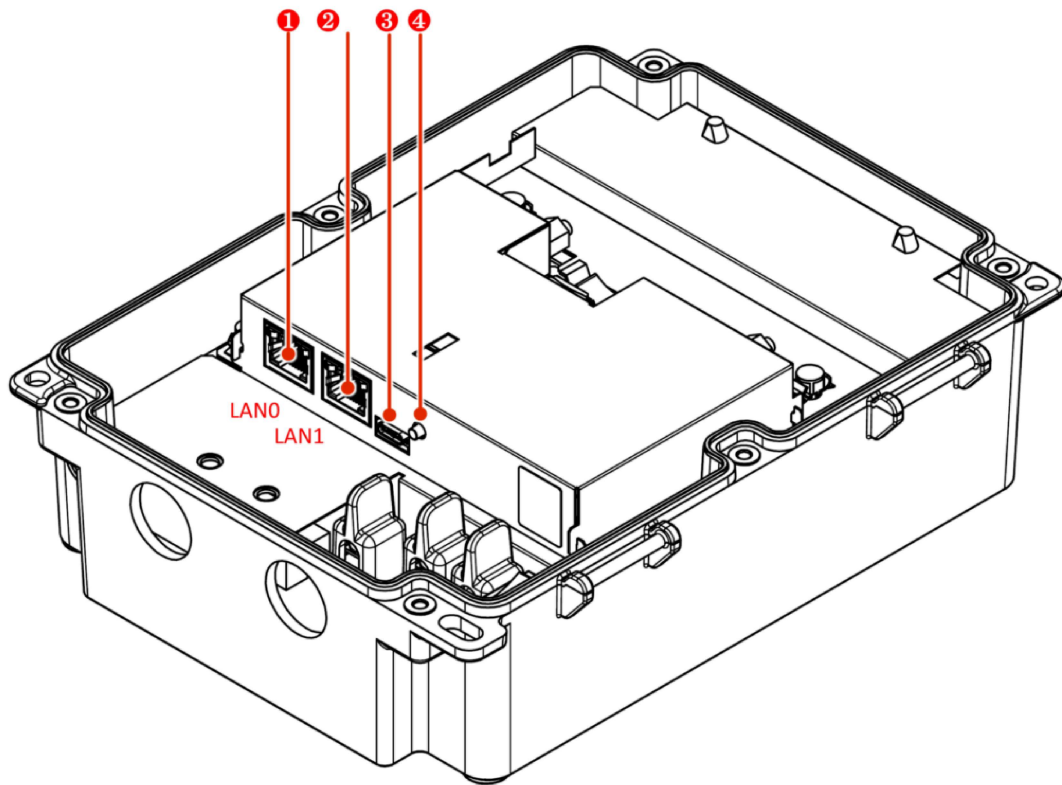




No.	名称	説明
①	AC電源入力端子	左側よりFG、L（非接地側）、N（接地側）です。ねじの形状はM4です。
②	SIMカードスロット0、SIMカードスロット1	SIMカードスロットには、microSIMカードを2枚挿入することができます。設定によって優先度が変わります。デフォルトではSIM 0が使用されます。
③	LEDインジケータ	各LEDの意味は、以下のとおりです。WIFI：無線LANの接続状態が表示されます。MOB：通信モジュールの回線接続状態が表示されます。ANT：アンテナ状態が表示されます。PWR：電源状態が表示されます。
④	電源スイッチ	電源をON/OFFします。—：ON ○：OFF

斜め正面1（蓋開状態）

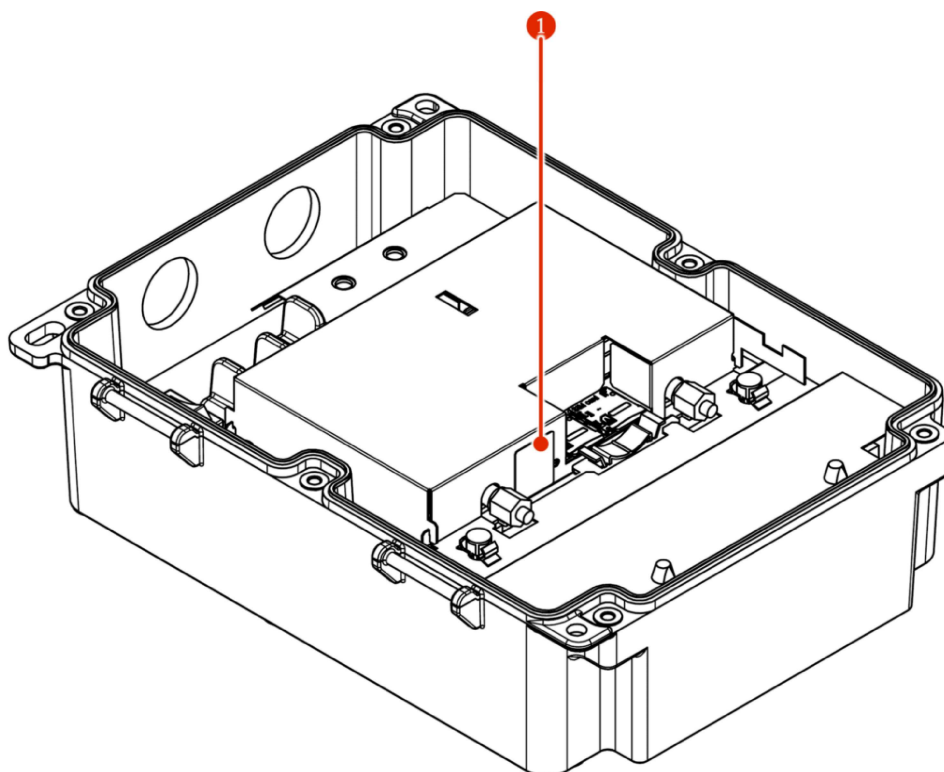
斜め正面の構成を以下に示します。



No.	名称	説明
①	LAN0ポート	100BASE-TXの標準的なイーサネットポートです。
②	LAN1ポート	100BASE-TXの標準的なイーサネットポートです。LAN1ポート側はPoE対応しています。
③	CONSOLEポート	コンパクトルーターを設定する際に使用します。USB Type-Cコネクタで接続します。
④	WPSボタン	WPS機能を使った無線LAN接続の際に利用します。

斜め正面2（蓋開状態）

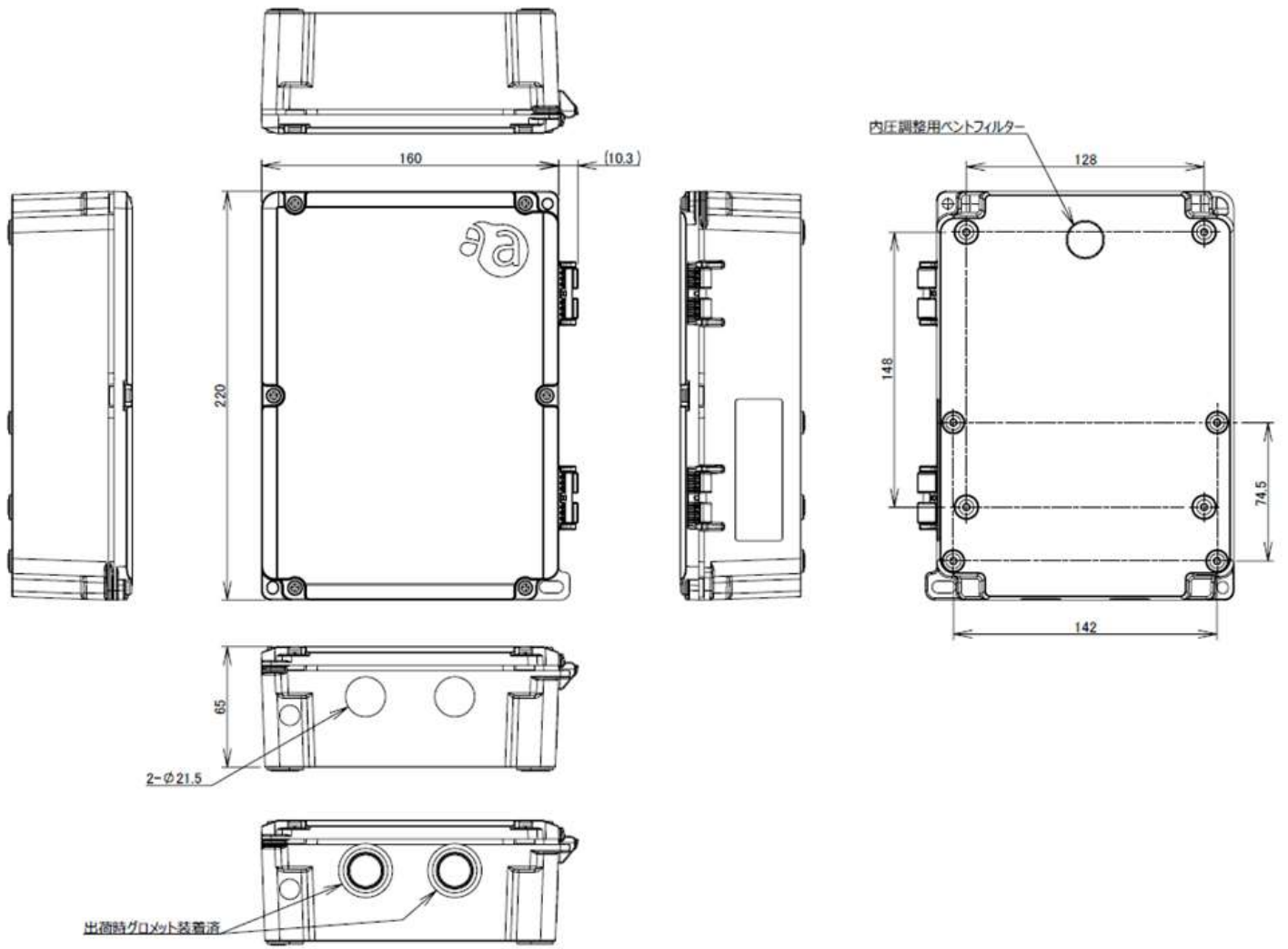
斜め正面の構成を以下に示します。



No.	名称	説明
❶	PUSHスイッチ	コンパクトルーターを工場出荷時の設定に戻すときやシャットダウンするときに使用します。

三面図

三面図を以下に示します。



GUI機能の動作確認済み環境

2024年8月14日

OS	ブラウザ	動作確認※1
Windows10	Google Chrome	○
	Microsoft Edge	_※2
	Firefox	_※2
mac OS	Safari	○
	Google Chrome	_※2
	Firefox	_※2

※1 弊社で動作確認済みのOSやブラウザの詳細なバージョンの組み合わせについては、「[amnimo ゲートウェイシリーズ GUIユーザーズマニュアル](#)」を参照ください。

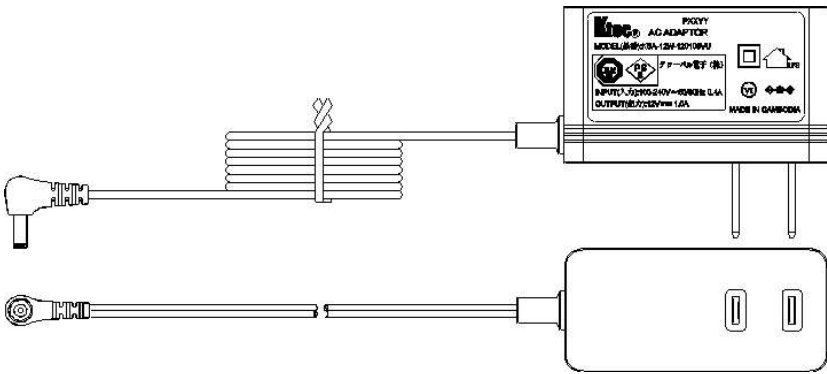


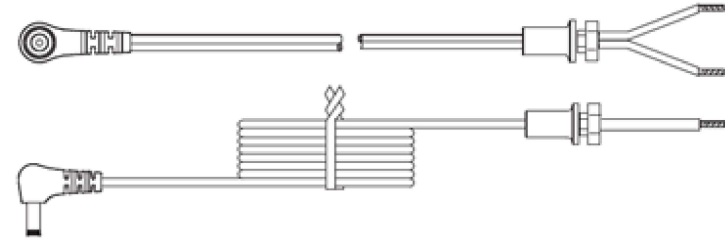
※2 今後のリリースにて対応予定です。

防塵防水性能

2024年8月14日



屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターの防塵・防水性能はIP66になります。防塵・防止性能を保つには、同等の防水性ケーブルグラウンド・PF間コネクタを使用し、工事時、正しく装着し、性能の確認をお願いいたします。詳細は別冊の「[屋外タイプ設置ガイド \(エッジゲートウェイ・IoTルーター・コンパクトルーター\)](#)」を参照ください。



品名	図	部品番号	仕様・備考
ACアダプター (DC12V/1A)		M7901 YL	DC12V/1A
ロッドアンテナ		M7901 YD	2本セット
外付けアンテナ		M7901 YE	ケーブル長2.5m 2本セット
直流電源ケーブル		M7901 YM	電源コネクタ片 端末処理

! CAUTION

別売のアクセサリは、コンパクトルーターの保証範囲には含まれません。

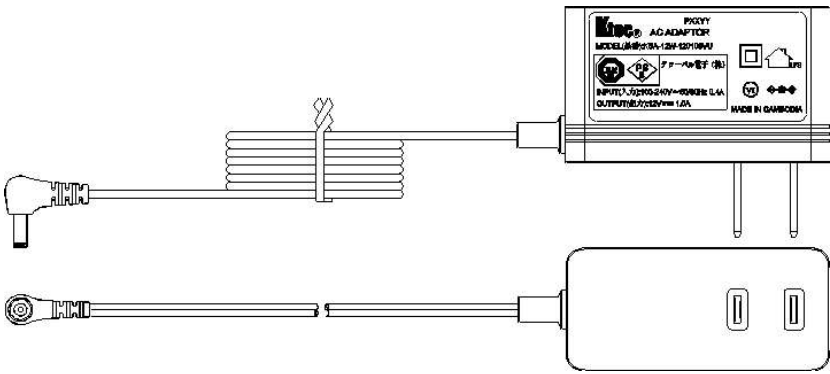


屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター

本体・付属品 (AC15-011JP-21, AC25-011JP-21共通)

品名	図	仕様・備考
コンパクトルーター本体		1台
「お使いになる前に」 (IM AMD06A01-13JA)		B5、4つ折り1冊

別売品アクセサリ

また、別売のアクセサリには、以下があります。

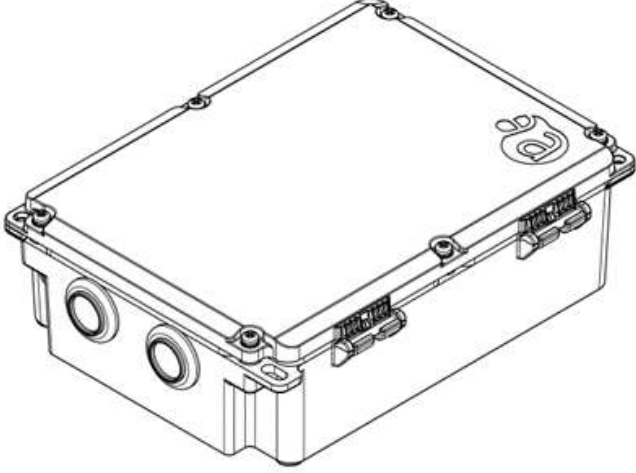



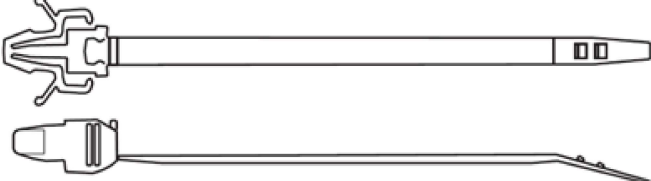
品名	図	部品番号	仕様・備考
ACアダプター (DC12V/1A)		M7901 YL	DC12V/1A
ロッドアンテナ		M7901 YD	2本セット
外付けアンテナ		M7901 YE	ケーブル長2.5m 2本セット

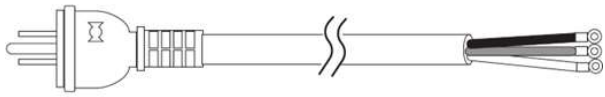
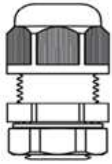
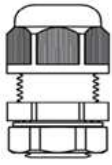
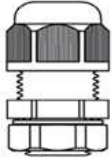

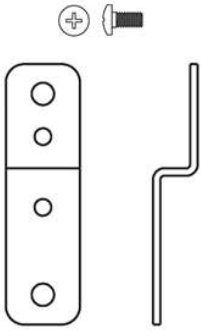
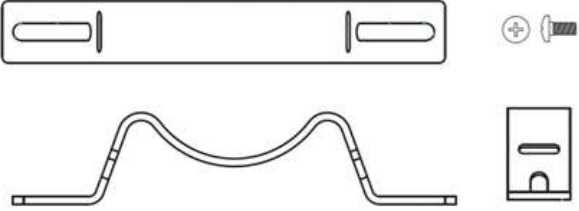
! CAUTION

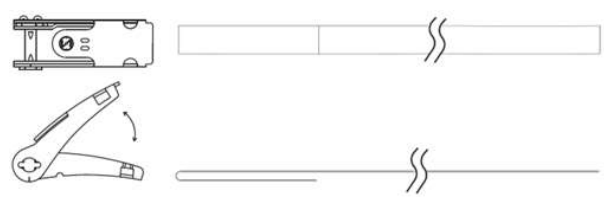
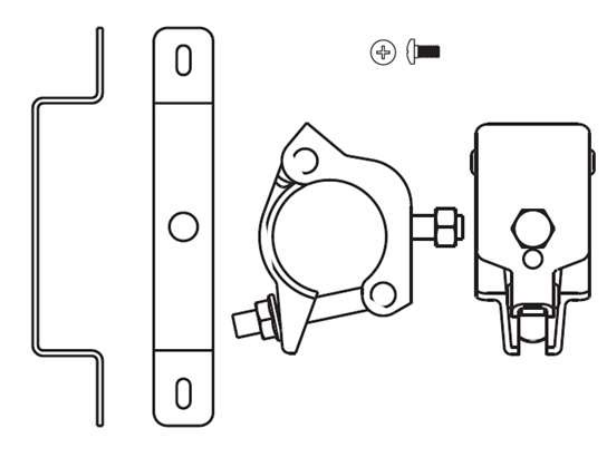
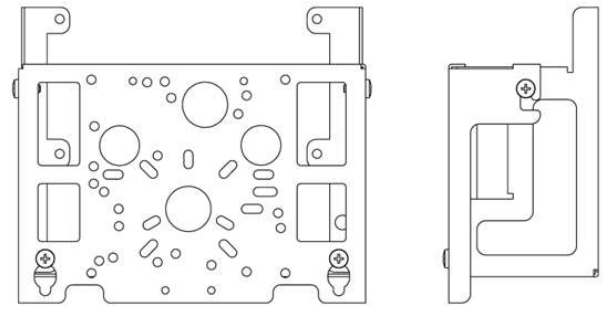
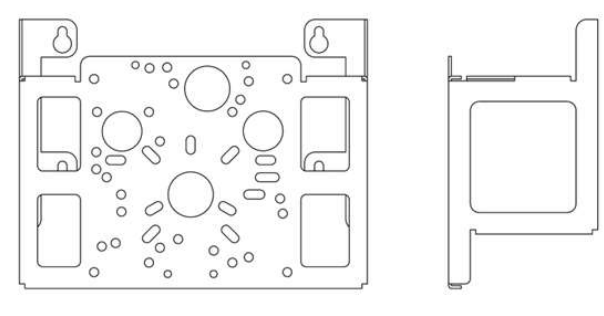
別売のアクセサリは、コンパクトルーターの保証範囲には含まれません。

屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター

本体・付属品 (AC25-011JP-21, AC25-061JP-21共通)

品名	☒	仕様・備考
コンパクトルーター本体		1台
「お使いになる前に」 (IM AMD06A01-14JA)		A4、4つ折り1冊
グロメット		2個 (本体装着済)
ターミナルキャップ		3個 (本体装着済)
結束バンド		2本

品名	図	部品番号	仕様・備考
防雨ACケーブル		M790 1YV	5m、丸形圧着端子付き。外径 9.15mm
ケーブルグラウンド		M790 1YQ	イーサケーブル用、適合電線径 6~10mm
ケーブルグラウンド		M790 1YR	電源線用、適合電線径8~ 14mm
ケーブルグラウンド		M790 1YY	イーサケーブル用、適合電線 径 4 ~ 6.6 mm
ケーブルグラウンド		M790 1YZ	イーサケーブル2本用、適合電 線径 4.3 ~ 6.1 mm
壁取付金具		M790 1ZE	ステンレス製、各4セット
ボール取付金具		M790 1ZD	ステンレス製、各2セット

品名	図	部品番号	仕様・備考
ボール取付バンド		M790 1YU	ステンレス製、各2セット
単管パイプ取付金具セット		M790 1ZF	付属取付ビス4個 対応単管パイプ径 $\Phi 42.7 \sim 48.6$ mm
カメラ取付金具セット (分離型 タイプ)		M790 1ZG	ステンレス製 ベース金具 カメラ金具 付属取付ビス4本
カメラ取付金具セット (一体型 タイプ)		M790 1ZH	ステンレス製 ベース金具 カメラ金具 付属取付ビス4本

! CAUTION

別売のアクセサリは、コンパクトルーターの保証範囲には含まれません。

✎ NOTE

PF管コネクタは、古河電工製 PFS-16BKSR-1(防水PF管コネクタ IPX5)や未来工業製 FPK-16YPS(防水PF管コネクタ IPX7)やそれに準じた製品が利用可能です。

事前準備をする

必要に応じて、事前に以下のものを準備してください。

品名	仕様・備考
USB Type-Cケーブル	USB2.0規格、長さ2m以下を推奨
PCまたはそれに準ずる機器	シリアルポート（USBポート）を持つ機器

NOTE

PC側のUSBポートのコネクタの形状に、USB Type-Cケーブルのシリアルポート側の形状を合わせてください。

コンパクトルーターとPCを接続する

2024年8月14日

USB ケーブルを用いて、コンパクトルーターの後面にあるコンソール接続用ポートにPCを接続します。

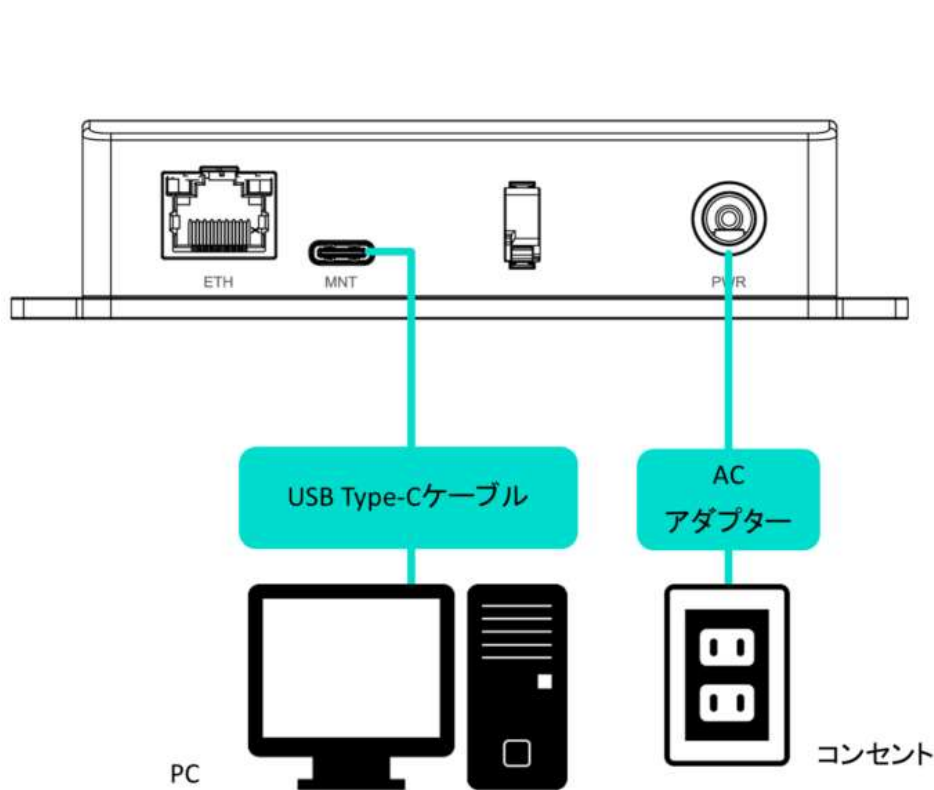
NOTE

PC側へ本機器用ドライバのインストールが必要になります。下記サイトでお使いの環境のドライバ※を選択し、指示に従ってインストールを行ってください。

<https://amnimo.com/drivers/ac10/>

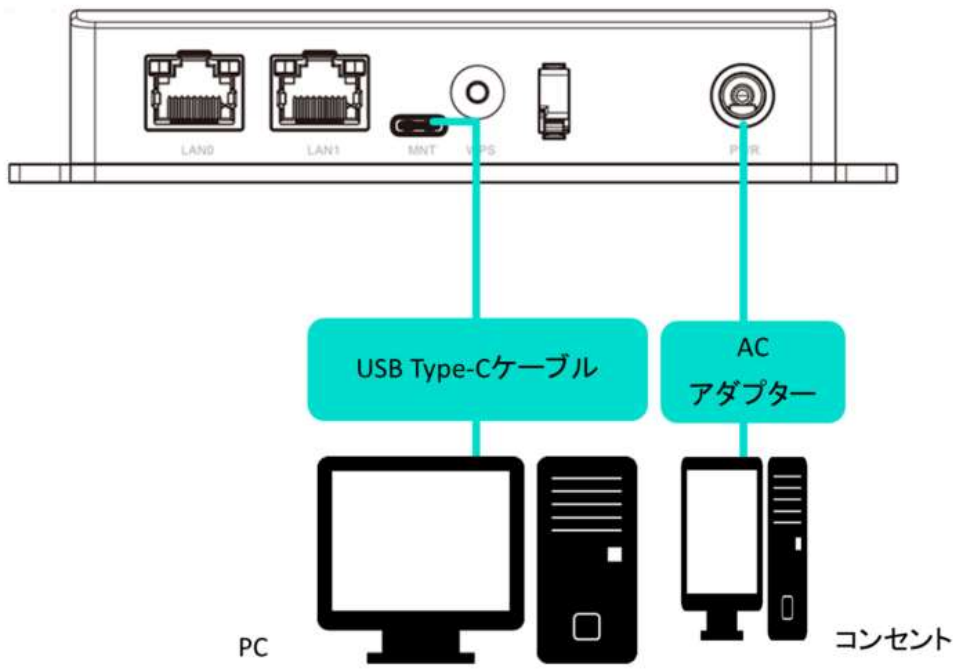
※コンパクトルーターシリーズ共通で利用が可能です。

屋内タイプコンパクトルーター（後面）



屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター（後面）

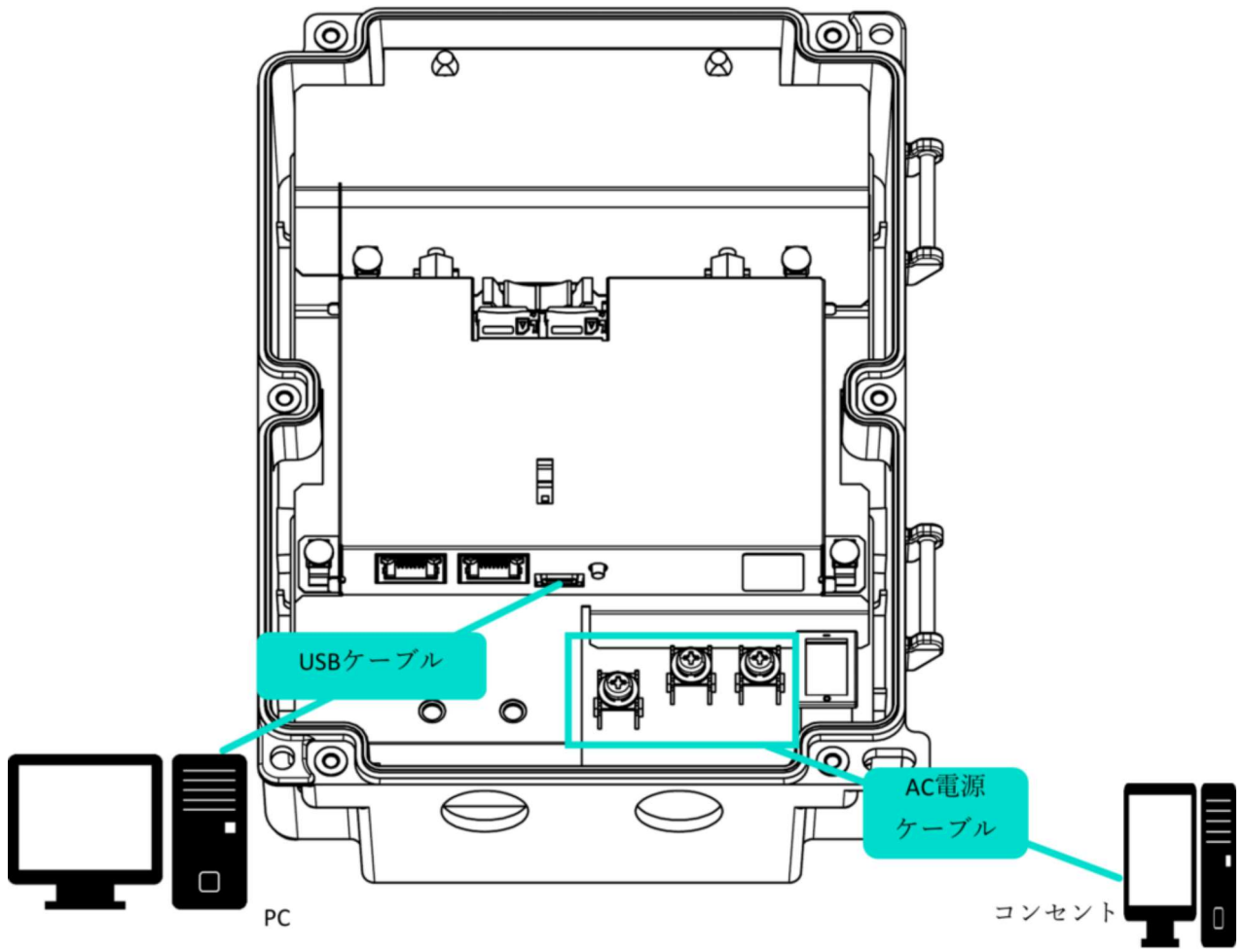




屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター

斜め正面（蓋開状態）





コンパクトルーターを起動してログインする

2024年8月14日

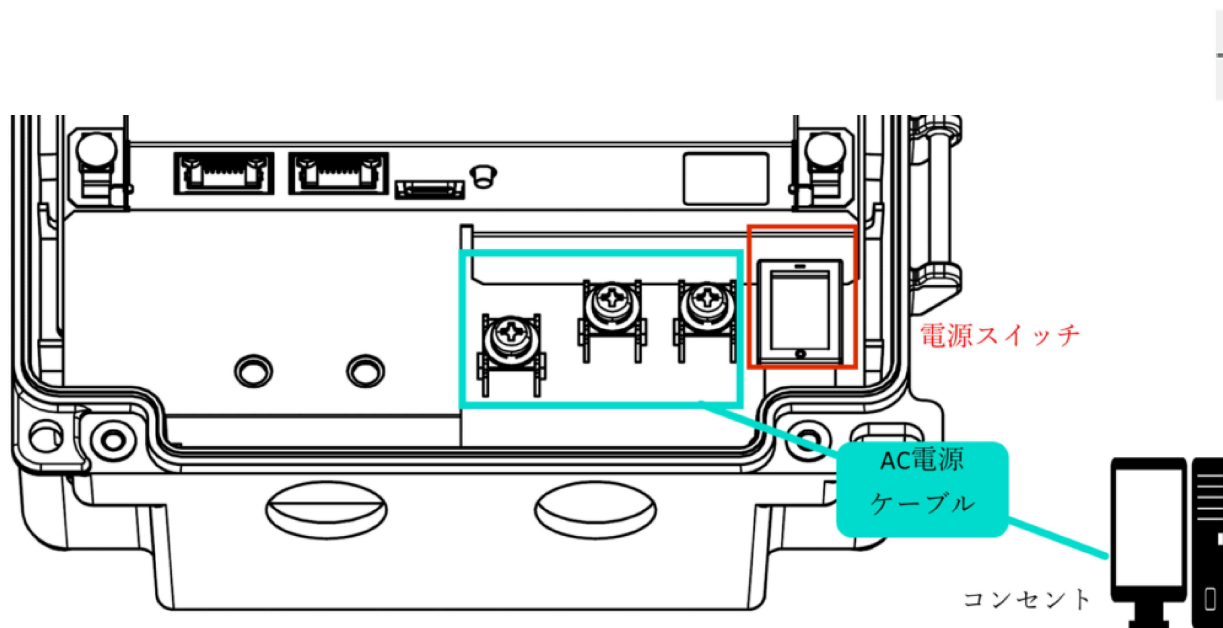
コンパクトルーターを起動し、ログインする方法について説明します。

- コンパクトルーターを起動したあとの一般的な操作方法については、『[コンパクトルータースタートアップガイド](#)』を参照してください。
- コンパクトルーターの詳細な使い方については、『[amnimoゲートウェイシリーズ GUIユーザーズマニュアル](#)』、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル](#)』を参照してください。

コンパクトルーターを起動する

屋内タイプコンパクトルーター、屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターは、電源を接続すると自動的に起動します。一方、屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーターは、電源を接続し、電源スイッチをONにすると起動します。

屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター（裏面）



⚠ WARNING

故障の原因になるため、起動シーケンスの途中で以下の操作をしないでください。

- 電源のON/OFF

コンパクトルーターの状態は、本体のLEDおよびコンソールポートで確認することができます。

→ 『[LED](#)』

→ 『[コンソールポート](#)』

初回到ログインする

ログインしたあとに、パスワードを変更する必要があります。

ログイン名に「admin」と入力し、パスワードは入力せずにEnterを入力し、ログインします。



例. 屋内タイプコンパクトルーター

amnimo C series AC10 version 1.5.0 build 22059

```
amnimo login: admin      ← ログイン名adminを入力してEnter
Password:                ← パスワードを入力せずにEnter
Enter password for admin.
Enter new password:      ← 新しく設定するパスワードを入力してEnter
Retype new password:     ← 再度、新しく設定するパスワードを入力してEnter
successfully.            passwd: password updated
amnimo$
```

NOTE

パスワードには、以下の条件にあてはまる文字列を設定してください。

- 8文字以上
- 英大文字、英小文字、数字、記号の2種類以上を含む

CAUTION

以下の条件にあてはまるパスワードを設定することはできません。

- 辞書に含まれる単語（例：test）
- 数字やアルファベットのキーボード配列（例：1234、abcde、qwert）などの規則性がある言葉
- 上記の組み合わせ（例：test1234）

2回目以降にログインする

2回目以降にログインする場合は、初回到設定したパスワードを入力します。



例. 屋内タイプコンパクトルーター

amnimo C series AC10 version 1.5.0 build 22059

```
amnimo login: admin      ← ログイン名adminを入力してEnter
Password:                ← 設定したパスワードを入力してEnter
Last login: Wed Jan  1 00:01:24 +0000 2020 on /dev/ttyGS0.
amnimo$
```

リブートする

2024年8月14日

コンパクトルーターは、コマンド操作でリブートすることができます。

リブートには、システムを停止する「ソフトウェアリブート」とシステムを停止しない「ハードウェアリブート」の2種類があります。

- コマンドを使用するためのCLI（Command Line Interface）の詳細については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLI ユーザーズマニュアル](#)』の『第1章 CLIの基本』を参照してください。
- コンパクトルーターの専用CLIでリブートする場合は、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLI ユーザーズマニュアル](#)』の『2.1 本製品をリブートする』を参照してください。

NOTE

コンパクトルーターをリブートするには、管理者モードに移行する必要があります。

ソフトウェアリブートする

システムを停止したあとに、ソフトウェアリブートします。

実行例

以下に、コマンドの実行例を示します。

```
amnimo$ enable          ← 管理者モードに移行
password:               ← パスワード入力
amnimo# reboot type soft
Are you sure you want to restart? (y/n):y ← 「y」キーに続けてEnterを入力
```

NOTE

- コンパクトルーターをリブートするには、管理者モードに移行する必要があります。
- コマンドの実行をキャンセルするには、「n」キーに続けてEnterを入力します。

ハードウェアリブートする

システムを停止せずに、ハードウェアの電源供給を停止し、リブートします。

実行例

以下に、コマンドの実行例を示します。

```
amnimo$ enable          ← 管理者モードに移行
password:               ← パスワード入力
amnimo# reboot type hard
Are you sure you want to restart? (y/n):y ← 「y」キーに続けてEnterを入力
```


 **NOTE**

- コンパクトルーターをリブートするには、管理者モードに移行する必要があります。
- コマンドの実行をキャンセルするには、「n」キーに続けてEnterを入力します。

ファームウェアを更新する

2024年8月14日



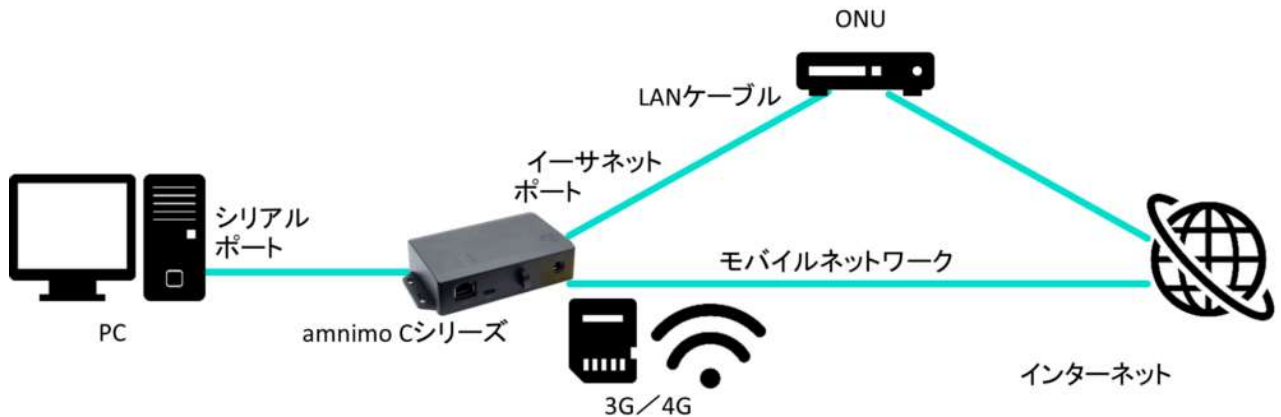
コンパクトルーターのファームウェアの更新は、ネットワークを介して更新することが可能です。以下の操作はすべてコマンドで実行します。

- コマンドを使用するためのCLI（Command Line Interface）の詳細については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLI ユーザーズマニュアル](#)』の『第1章 CLIの基本』を参照してください。

ネットワーク経由でファームウェアを更新する

ネットワーク上にあるファームウェアを指定して、ファームウェアを更新します。

1 コンパクトルーターのネットワークを設定します。



コンパクトルーターのイーサネットポートは、デフォルトで192.168.0.254/24に固定されています。インターネット側のONU（光回線終端装置）などのネットワークにあわせて設定してください。

- ネットワークの変更方法の詳細については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLI ユーザーズマニュアル](#)』の『6.2 インターフェイスの設定をする』を参照してください。
- モバイル設定については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLI ユーザーズマニュアル](#)』の『第5章 モバイルの操作』を参照してください。

ログインし、管理者モードに移行します。




- 詳細については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル](#)』の『1.2 本製品のCLIを起動する』を参照してください。

ファームウェアのファイルを確認します。

 NOTE

ファームウェアを取得するためには、「接続先とファームウェア」「アカウント名」「パスワード」の情報が必要です。

この手順の実行例で使用している最新ファームウェアのURLは、以下のとおりです。使用するバージョンにあったファームウェアを用意する必要があります。

機種	最新ファームウェアのURL
	@package.amnimo.com/firmware/ac10.amf">https://(アカウント名):(パスワード>@package.amnimo.com/firmware/ac10.amf
	@package.amnimo.com/firmware/ac15.amf">https://(アカウント名):(パスワード>@package.amnimo.com/firmware/ac15.amf
	@package.amnimo.com/firmware/ac25.amf">https://(アカウント名):(パスワード>@package.amnimo.com/firmware/ac25.amf

アカウントとパスワードについては、弊社サポートに別途ご連絡ください。

```
amnimo# firmware file check ftp://username:password@package.amnimo.com/firmware/ac10.amf
Downloading... ##### 100.0%
version: amnimo C series AC10 version 1.5.0 build 22059
contents: bootloader rootfs userfs sharefs
```

- 詳細については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル](#)』の『2.4.2 ファームウェアのファイルを確認する』を参照してください。

ファームウェアのファイルを更新します。

手順3で設定されたファームウェアファイルに更新します。

```
amnimo# firmware area update
reboot to update? (y/n):y ← 「y」キーに続けてEnterを入力
```

- 詳細については、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル](#)』の『2.4.4 ファームウェアを更新する』を参照してください。

コンパクトルーターがリブートします。

5

更新後のバージョンを確認します。

```
amnimo# show firmware
amnimo C series AC10 version 1.5.0 build 22059
Kernel: 3.18.44 #1 PREEMPT Wed May 25 08:12:30 UTC 2022
BootArea: 0
```

- 詳しくは、『[amnimoゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル](#)』の『2.4.1 ファームウェアのバージョンを表示する』を参照してください。

コンパクトルーターを実際にご利用いただくために

2024年8月14日

コンパクトルーターを実際にご利用いただくために必要な内容は、以下のマニュアル類に記載されています。用途に応じて各マニュアルの内容をご確認ください。

資料名称	ドキュメント番号
コンパクトルータースタートアップガイド	IM AMD06A02-01JA
amnimoゲートウェイシリーズ CLIユーザーズマニュアル	IM AMF03A01-01JA
amnimoゲートウェイシリーズ GUIユーザーズマニュアル	IM AMF03A01-01JA

改訂履歴

2024年8月14日

版数	発行日	改訂内容
初版	2022年5月1日	初版発行
第2版	2022年11月28日	PUSHスイッチによる電源断可能状態への移行に関する記載の追記。
第3版	2023年5月31日	屋内タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター AC15に関する記載の追記。
第4版	2023年9月1日	屋外タイプ無線LAN搭載コンパクトルーター AC25に関する記載の追記。
第5版	2023年9月29日	無線LAN関連機能に関する仕様詳細の追記。
第6版	2023年11月1日	工場出荷時設定の詳細内容の追記。
第7版	2024年1月12日	LTE（Cat4）B39/B41対応版モデル(AC15-061JP, AC25-061JP)に関する記載の追記。
第8版	2024年3月27日	屋内タイプコンパクトルーターについて、別売品アクセサリとして直流電源ケーブルを追加。